

各地区の危険箇所「記録表」

地区名【 岩山・牧内 】

番号	危険箇所（場所を具体的に）	危険な状況等（視点にそって具体的に）	危険箇所の写真
①	公民館から10号線へ抜ける道	草が生えているとき、側溝が見えにくい。 S字カーブで、交通量も多いので、止まって確認しないと危険である。	
②	岩山公民館横側溝	側溝にふたがなく、ガードレールなどもないので、落ちないようにしなければ危険である。	
③	岩山公民館前道路を東へ約200m（駅前からの道路への出口付近）	駅前からの道路が整備され、抜け道として交通量も増えてきている。 周りの植え込みも大きく見通しが悪く暗い。 道幅が狭く、車が路肩に駐車された場合、児童は道にはみ出して危険である。	
⑤	国道と旧国道が分かれる手前の歩道	歩道が狭くなっていて、交通量が多く、車のスピードもでてきているので、歩道の端を歩かないと危険である。 のぞきこまないように。	
⑥	国道と旧国道が分かれる手前の水路	柵はあるが、児童がのぞき込むと危険である。	
⑦	【牧内】 牧神社から西へ進んでいく道	道幅が狭く、周りの木が道路に覆いかぶさってきていて昼間でも暗い。竹などが倒れている。カーブミラーはある。	

